

平成20年度 県立広島大学公開講座

理科体験教室



講師：県立広島大学地域連携センター助教 西岡 和恵



夏休みは
理科で
まわろう！



☆☆不思議なミクロの世界を のぞいてみよう☆☆

- と き：平成20年8月1日（金）
10：00～12：00
- ところ：県立広島大学
広島キャンパス
- 募 集：小学校4～6年生
10人



☆☆光と色と☆☆

- と き：平成20年8月8日（金）
10：00～12：00
- ところ：県立広島大学
広島キャンパス
- 募 集：小学校4～6年生
20人



【申込方法】

往復はがきの往信面に①郵便番号、②住所、③名前と学年、④ふりがな、⑤電話番号、⑥返信面の表に住所と名前を記入し、次の宛先に郵送してください。両講座ともご希望の場合は、別々のはがきでお申し込みください。

〒734-8558 広島市南区宇品東1-1-71
県立広島大学地域連携センター「ミクロの世界」または「光と色と」係
TEL 082-251-9534

申込多数の場合は抽選とさせていただきます。「ミクロの世界」は7月22日（火）、「光と色と」は7月29日（火）を締切とし、締切日以降に返信はがきで結果をお知らせします。なお、保護者の方の見学（定員外）も受け付けています。

※申込にあたってお寄せいただいた個人情報は県立広島大学公開講座以外の目的には使用しません。

★ 理科体験教室の内容 ★

理科体験教室 1（8月1日）

☆☆不思議なミクロの世界をのぞいてみよう☆☆

むしめがね（倍率5～6倍）で身近なものをのぞいたことがありますか。たとえば、紙幣に書かれた線。ただの線だと思っていた部分が、じつは小さい文字の列だったりします。このように、道具を使えば肉眼ではわからなかったり、見えなかったものが見てきます。

この体験教室では、顕微鏡（倍率30～100倍）を使って昆虫や植物のミクロの世界をのぞいてみます。

つぎに、みなさんが学校で使っている顕微鏡のような光とレンズを使って見るのではなく、電子を使って見るといへん大きな装置の走査電子顕微鏡で昆虫や植物の表面を見ます。

さてどんな世界が広がっているでしょう。

理科体験教室 2（8月8日）

☆☆光と色と☆☆

なぜ、空は青いのでしょうか。雨上がりの空にどうして虹ができるのでしょうか。あざやかな夕日や夕焼けに感激したことはありませんか。じつは、すべて、光がいろいろな光にわかれて生じる現象です。

この体験教室では、簡単な道具を使って、白色光（太陽光）をいろいろな色の光に分けたり（分光、虹）、いろいろな色の光を重ね合わせて白色光（太陽光）を作ったり、夕焼け空を作るなど、光についていろいろ体験して理解を深めてもらいます。